

(様式 2)

令和5年 5月11日

女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

1 地域取組主体の概要

名称	水口町施設園芸部会	
所在地	滋賀県甲賀市	
代表者	富川 育久	
主な組織の事業内容(注)	<ul style="list-style-type: none">施設野菜栽培者を主とした生産者組織 事業内容 <ul style="list-style-type: none">生産内容 販促制トマト、抑制キュウリ 主体生産者戸数 9件生産面積 販促制トマト1.2ha 抑制キュウリ1.2haその他 生産技術改善に関する研究、研修会 意見交換会 先進地視察及び調査研究 その他、本会目的達成に必要な事業	女性農業者の 人数：32人 (全体)

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

2 事業実施体制

水口町施設園芸部会(本会) : 女性の働きやすい環境整備・労働環境の整備 求人募集・研修の受入
上記組織に対しての支援の実施機関・体制
滋賀県 農産普及課 : 経営指導、就農窓口、情報提供
甲賀市 農業振興課 : //
甲賀農業協同組合 : 部会運営事務局、就農窓口、情報交換会の開催

(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

（1）地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

<p>【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】 施設園芸を取り組む上で、労働者の確保やスキルアップは大変重要となります。しかし、家族だけでの経営では、休日が十分に確保できなかつたり労働力不足に陥つたりと問題が発生しています。そこで、従業員として正規雇用やパートなど労働力の安定した確保が必要となります。</p> <p>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】 現状の環境では、休憩場所としてはあるが、男女が明確に分かれた更衣室等はなく、着替えなど場所や頻度は個々の判断に任せた状態となっています。農作業を行う上で、健康管理は重要なるので、各農園の経営者としては安心して働ける職場づくりが急務となっています。</p> <p>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】 地域の雇用を定着させ女性の雇用を拡充させるためには、まずは安心して働ける環境づくりが必要。（プライバシーの確保、働きたい時間に働ける、体調管理体制の充実）</p>
--

（注）（2）、（3）の取組に係る具体的な課題を記載する。

（2）女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他						
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業者 (注2) の人数	事業費 (円)	国庫補助金
③	R5.10	つつみ農園	1	13	902,110	800,000	
④			ハウス横		1	902,110	800,000
③・④ 兼用		富川育久 ハウス横	1	8	981,530	800,000	
計			3	21	2,785,750	2,400,000	

（注1）「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する女性農業者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
<p>6月 随時 年2回</p>	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <p>継続した雇用を実施するため、期間雇用だけではなく周年的に労働できる作業づくりを実施し、安定した雇用の実現に取り組む。また、施設内といった暑い環境下で労働するため必要に応じ労働者に空調服などを貸出すなど健康管理にも留意する取組みが拡大しています。</p> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <p>近年、先代から後継者へと経営移行が進んでおり新たな経営スタイルに移り変わっており、周年的な雇用による、労働者の技術習得や定期的な休暇取得など重要視されます。農作業は男性といった古い考えは捨て、女性でも働ける農業の実践を実施するため、労働環境を整備し積極的に女性雇用の推進を行います。地域としても、女性の労働場所の確保や女性の経営者が増えるなど一層活躍出来る場所が増えたらと考えています。施設を整備し女性の利用を促進することによりプライバシーの確保や体調管理体制が充実できると同時に、農場見学に来た方や地域の方に安心感を抱いてもらうことで雇用の充実につながる。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 滋賀県の農業大学校へのリクルート活動 ・ SNSを通じた求人、呼びかけ ・ 地域農業者との意見交換会、研修会 	<p>【目標】</p> <p>農場見学3件 農場研修2件</p>

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	1人
	事業実施翌年度	3人
	合計	4人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）		
自営農業就業者	人、雇用就農者	2人、アルバイト等
		2人

（注）事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

（参考）

<p>上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画 （第4の（1）「施設等確保の取組」のみ記載）</p>
<p>【事業実施年度】 （取組予定業務） トマト、キュウリの生産管理、出荷管理 （採用時期） 令和5年10月ごろ （人数） 1人</p>
<p>【事業実施翌年度】 （取組予定業務） トマト、キュウリの生産管理、出荷管理 （採用時期） 令和6年4月～令和6年10月 （人数） 3人</p>

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。